

2020年度  
履修証明プログラム

病院経営アドミニストレーター  
育成プログラム

シラバス（授業計画）

北海道大学大学院保健科学研究院

保健医療教育研究センター

(2020年6月23日 時点)



## － 目 次 －

1. 趣旨 .....	1
2. 目的 .....	1
3. 養成する人物像.....	1
4. 開講科目 .....	1
5. 単位認定の方法.....	2
6. 授業計画 .....	2
授業日程 .....	2
医療経済学.....	4
医療政策学.....	5
病院経営戦略論.....	6
医療財務会計論.....	7
医療マーケティング論.....	8
病院組織管理論.....	9
医療管理会計論.....	10
産学官連携マネジメント論 .....	11
病院経営情報分析論 A.....	12
病院経営情報分析論 B.....	13
病院経営ケーススタディ A.....	14
病院経営ケーススタディ B.....	15

## 1. 趣旨

2007年の学校教育法の改正により、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校（以下「大学等」という。）における「履修証明制度」が創設・施行されました。

大学等では、これまでも科目等履修生制度や公開講座等を活用して、その教育研究成果を社会へ提供する取組が行われてきたところですが、より積極的な社会貢献を促進するため、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（Certificate）を交付できることとしました（法第105条等）。

※文部科学省ホームページ「履修証明制度」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shoumei/](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/)

本教育プログラムは、全12科目で構成されており、全単位を認定した履修者には「Diploma of Hospital Management Administration」を授与します。履修にかかる期間に制限はありません。

※本教育プログラムは2021年度までの事業運営を予定しています。

## 2. 目的

病院経営に必要な現状分析の手法、戦略立案から戦略実践までのプロセスの教育を行います。病院経営のリーダーシップを担う人材の育成を通して、効率的かつ持続可能な病院経営の実現を目的とします。

## 3. 養成する人物像

本事業が育成する人材は病院経営部門、各臨床部門の管理職、関連企業や行政機関などに輩出する想定です。履修者は各組織において、長期的戦略に基づいた病院経営、経営と臨床の相互理解による効率的な経営に資する人材としての役割を果たします。

## 4. 開講科目

### (1) 基礎科目

経営環境の把握から戦略立案を行うプロセスに必要な知識・理論の習得を目標としています。

医療経済学、医療政策学、病院経営戦略論、医療財務会計論、医療マーケティング論、病院組織管理論、医療管理会計論

### (2) 実践科目

戦略実行に必要な知識の習得と、実際の病院経営事例やシミュレーションによる総合演習を行い実践力の習得を目標としています。

産学官連携マネジメント論、病院経営情報分析論A、病院経営情報分析論B、病院経営ケーススタディA（演習）、病院経営ケーススタディB（演習）

## 5. 単位認定の方法

- (1) 担当講師が提示する事前課題・事後課題によって評価を実施します。
- (2) 単位認定の評価対象となる者は、原則として出席時数が当該授業科目の授業時数の3分の2以上の者とします。

※ Eラーニングシステムを導入し、大学開講講義においては講義のリアルタイム配信、及び講義後の動画配信、動画開講講義では講義動画の配信を行っております（演習科目以外）。原則として全ての講義を履修し、全ての課題を提出してください。

## 6. 授業計画

本教育プログラムに関する情報はホームページにて随時更新していますので参照してください。

<https://huhma.hokkaido.university/>

## 授業日程（6月23日時点）

（5月～8月）

日時	曜日	開講時間	科目	回	講師名	所属	大学受講	オンデマンド 動画受講	リアルタイム 動画受講
2020年11月14日	土	3,4講目	病院経営ケーススタディA	1/4回目	谷 祐児	旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部长		11月14日（土） 3,4講目へ日程変更	
2020年5月20日	水		医療マーケティング論	1/4回目	川上 智子	早稲田大学大学院経営管理研究科 教授		○	
2020年5月27日	水	6,7講目	医療マーケティング論	2/4回目	猪口 純路	小樽商科大学大学院商学研究科 教授			○
2020年5月30日	土		医療経済学	1/4回目	櫻井 秀彦	北海道科学大学薬学部 教授		○	
2020年6月3日	水		病院経営戦略論	1/4回目	李 濟民	小樽商科大学大学院商学研究科 教授		○	
2020年6月10日	水		医療経済学	2/4回目	櫻井 秀彦	北海道科学大学薬学部 教授		○	
2020年6月13日	土	3,4講目	医療経済学	3/4回目	中村 洋	慶應義塾大学商学部			○
2020年6月17日	水	6,7講目	病院経営戦略論	2/4回目	谷 祐児	旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部长			○
2020年6月24日	水		医療政策学	1/4回目	小川 善之	北海道庁保健福祉部地域医療推進局地域医療課長		○	
2020年6月27日	土	3,4講目	医療政策学	2/4回目	石川 智基	医療経済研究機構 研究員			○
2020年7月4日	土		医療経済学	4/4回目	小笠原 克彦 藤原 健祐	北海道大学大学院 保健科学研究院 教授 小樽商科大学大学院商学研究科 准教授		○	
2020年7月8日	水		病院経営戦略論	3/4回目	林 垂衣子	社会医療法人母恋 天使病院 広報課 課長		○	
2020年7月11日	土	3,4講目	病院経営戦略論	4/4回目	谷 祐児	旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部长			○
2020年7月18日	土		医療財務会計論	1/4回目	田瀬 祥夫	一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事		○	
2020年7月25日	土		医療財務会計論	2/4回目	田瀬 祥夫	一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事		○	
2020年7月29日	水	6,7講目	医療マーケティング論	3/4回目	近藤 公彦	小樽商科大学大学院商学研究科 教授			○
2020年10月3日	土	5,6講目	病院経営ケーススタディA	2/4回目	成清 哲也	広島国際大学 医療経営学部 医療経営学科 教授		10月3日（土）5,6講目へ 日程変更	
2020年8月8日	土		医療財務会計論	3/4回目	田瀬 祥夫	一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事		○	
2020年8月19日	水		医療マーケティング論	4/4回目	北見 幸一	東京都市大学 都市生活学部/大学院環境情報学研究科 准教授		○	
2020年8月22日	土	1,2講目	医療政策学	3/4回目	梅丈 善一	慶應義塾大学商学部 教授			○
2020年8月26日	水	6,7講目	医療財務会計論	4/4回目	田瀬 祥夫	一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事			○

□：オンデマンド受講科目、■：リアルタイム受講科目

(9月～12月)

日時	曜日	開講時間	科目	回	講師名	所属	大学受講	動画受講	演習形式
日程変更調整中			病院経営ケーススタディB	1/2回目	坂野 大樹 坂上 勝也 星 康臣	北海道大学大学院保健科学研究院 非常勤講師	○		
日程変更調整中			病院経営ケーススタディB	2/2回目	坂野 大樹 坂上 勝也 星 康臣	北海道大学大学院保健科学研究院 非常勤講師	○		
日程変更調整中			病院経営ケーススタディA	3/4回目	鈴木 哲平	北海道教育大学岩見沢校芸術・スポーツビジネス専攻講師	○		
2020年9月12日	土		病院経営情報分析論B	1/4回目	北見 幸一	東京都市大学 都市生活学部/大学院環境情報学研究所 准教授		○	
2020年9月12日	土		医療政策学	4/4回目	武藤 正樹	国際医療福祉大学大学院 教授		○	
2020年9月16日	水	6,7講目	病院経営情報分析論B	2/4回目	小寺 正史	小寺・松田法律事務所 代表弁護士	○ ※オンラインのみ の可能性有	○	
2020年9月23日	水	6,7講目	病院組織管理論	1/4回目	西村 友幸	小樽商科大学大学院商学研究所 教授	○ ※オンラインのみ の可能性有	○	
2020年9月30日	水		病院組織管理論	2/4回目	松尾 睦	北海道大学大学院経済学研究所 教授		○	
2020年10月3日	土	3,4講目	病院組織管理論	3/4回目	中尾 哲	JCHO下関医療センター 診療放射線科 診療放射線技師長	○	○	○
2020年10月3日	土	5,6講目	病院経営ケーススタディA	1/4回目	成清 哲也	広島国際大学 医療経営学部 医療経営学科 教授	○		
2020年10月17日	土		病院経営情報分析論A	1/3回目	小林 大介	神戸大学大学院医学研究科 特命准教授		○	
2020年10月17日	土	3-5講目	医療管理会計論	1/3回目	池戸 敦也	有限責任監査法人トーマツ	○	○	○
2020年10月24日	土		産学官連携マネジメント論	1/4回目	周藤 俊治	奈良県立医科大学 地域医療学講座 准教授		○	
2020年10月24日	土		産学官連携マネジメント論	2/4回目	岡崎 光洋	東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学 特任研究員		○	
2020年10月28日	水		病院経営情報分析論B	3/4回目	谷 祐児	旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部长		○	
2020年10月31日	土	3-5講目	医療管理会計論	2/3回目	池戸 敦也	有限責任監査法人トーマツ	○	○	○
2020年11月7日	土	3-5講目	病院経営情報分析論A	2/3回目	小林 大介	神戸大学大学院医学研究科 特命准教授	○	○	○
2020年11月11日	水	6,7講目	病院経営情報分析論B	4/4回目	三島 武政	医療法人仁友会北彩都病院 事務部医療情報課 課長	○	○	
2020年11月14日	土	1,2講目	医療管理会計論	3/3回目	荒井 耕	一橋大学大学院 経営管理研究科 教授	○	○	
2020年11月14日	土	3,4講目	病院経営ケーススタディA	2/4回目	谷 祐児	旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部长	○		
2020年11月18日	水		産学官連携マネジメント論	3/4回目	齋藤 厚	介護福祉サーベイヤパン株式会社 代表取締役		○	
2020年11月25日	水	6,7講目	病院組織管理論	4/4回目	平間 康宣	医療法人仁友会 仁友会本部部長/北彩都病院 事務長	○	○	
2020年12月2日	水		病院経営情報分析論A	4/4回目	調整中	注：日程等は変更の可能性がりますのでご注意ください。		○	
2020年12月5日	土	2,3講目	病院経営ケーススタディA	4/4回目	藤原 健祐	小樽商科大学大学院商学研究所 准教授	○		
2020年12月5日	土	4,5講目	産学官連携マネジメント論	4/4回目	大津 崇輔	経済産業省北海道経済産業局 ヘルスクア産業係長	○	○	

■：大学受講が必要な講義（e-learning なし）、■：大学受講推奨科目（e-learning あり）  
 ■：大学開講科目（e-learning あり）、□：動画受講科目

講義会場：北海道大学大学院保健科学院 E 棟 1 階 多目的室

開講時間帯：

- 1 講目 8：45 - 10：15
- 2 講目 10：30 - 12：00
- 3 講目 13：00 - 14：30
- 4 講目 14：45 - 16：15
- 5 講目 16：30 - 18：00
- 6 講目 18：15 - 19：45
- 7 講目 20：00 - 21：30

※ 授業日程、講義会場は変更になる場合があります。変更の際は、本プログラムの学習管理システム（ELMS:E-Learning Management System）を用いて通知いたします。

科目名	医療経済学
-----	-------

ナンバリング：HUHMA01 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	本講義では、医療経済学の理論について理解し、診療報酬改定の背景と考え方、費用対効果分析などの評価手法を習得する。「医療政策学」と合わせて、社会と医療、経済と医療の関係について、その構造を把握する事で、大局的な見地から経営に関する議論を行うことを目的とする。	
到達目標	<p>医療は公的サービスであり、医療制度や関連法の変化に対して柔軟に対応していく必要がある。本講義では、医療制度や関連法の根拠となっている医療経済理論について理解することで、制度の意義や役割を理解するとともに、将来の変化を見通す経営者としての視点を養うことを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現行医療制度について説明できる。</li> <li>2. 我が国の医療費の動向について説明できる。</li> <li>3. 我が国の社会保障の問題点と原因について列挙できる。</li> <li>4. 医療政策と医療経済との関連を説明できる。</li> <li>5. 医療技術評価の概要を説明できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、経営環境、医療経済、行動経済学、医療政策	
授業計画	第1・2回	櫻井 秀彦（北海道科学大学薬学部社会薬学部門 教授）
	テーマ	医療と経済学（動画講義）
	第3・4回	櫻井 秀彦（北海道科学大学薬学部社会薬学部門 教授）
	テーマ	医療経済学研究による知見（動画講義）
	第5・6回	小笠原 克彦（北海道大学大学院保健科学研究院 教授） 藤原 健祐（小樽商科大学大学院 商学研究科 准教授）
	テーマ	医療技術評価、費用対効果評価、行動経済学（動画講義）
	第7・8回	中村 洋（慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授）
テーマ	診療報酬改定の背景と考え方	

科目名

医療政策学

ナンバリング：HUHMA02 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	本講義では、日本の医療制度、保健医療政策について理解し、外部経営環境の現状と予測に基づく戦略立案を行う能力を身につける。「医療経済学」と合わせて、社会と医療、経済と医療の関係について、その構造を把握する事で、大局的な見地から経営に関する議論を行うことを目的とする。	
到達目標	<p>診療報酬体系や医療提供体制は、政策によって動的に変化していく。そのため、病院経営においては医療政策の変化に対して迅速に対応し、我が国の財政や社会保障の将来像を見通した上で、中長期的な経営戦略ビジョンを立てていく必要がある。本講義は、医療政策についての歴史や理念を学ぶとともに、政策の動向について理解することで、将来の経営環境の変化を捉えることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本の医療政策の概要や歴史について説明できる。</li> <li>2. 日本の医療政策の課題を列举できる。</li> <li>3. 医療政策を踏まえた病院経営の在り方について考察できる。</li> <li>4. 医療政策の形成プロセスについて説明できる。</li> <li>5. 将来の医療環境を俯瞰できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、医療政策、診療報酬制度、医療制度、医療費	
授業計画	第1・2回	小川 善之（北海道庁保健福祉部地域医療推進局地域医療課長）
	テーマ	医療計画（動画講義）
	第3・4回	石川 智基（医療経済研究機構）
	テーマ	調整中
	第5・6回	権丈 善一（慶應義塾大学商学部 教授）
	テーマ	日本の医療費
	第7・8回	武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院 教授）
	テーマ	診療報酬制度の動向（動画講義）

科目名

病院経営戦略論

ナンバリング：HUHMA03 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	医療機関を取り巻く大きな外部環境の変化の中で、実現性のある経営戦略に沿った効果的な経営を推進する必要がある。本科目では、戦略立案に必要な分析フレームワークについて理解し、環境に適した戦略立案プロセスを習得する。	
到達目標	<p>病院経営の戦略立案には、組織の理念やビジョンに基づいた経営戦略の概念を理解するとともに、業界を俯瞰した分析フレームワークについて理解している必要がある。本講義では、経営戦略の概念を整理し、適切な戦略立案プロセスを習得するために、分析のフレームワークを理解することで、経営環境に合った戦略立案を行う能力を習得することを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営における理念・ビジョン・ミッションの違いについて説明できる。</li> <li>2. 経営戦略立案に必要な分析フレームワークについて説明できる。</li> <li>3. 病院の役割による戦略の違いについて説明できる。</li> <li>4. 経営戦略を立案することが出来る。</li> <li>5. 病院経営にかかわるリスクを把握できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、経営戦略、経営企画、リスク管理	
授業計画	第1・2回	李 濟民（小樽商科大学大学院商学研究科 教授）
	テーマ	経営戦略概論、分析フレームワーク（動画講義）
	第3・4回	谷 祐児
	テーマ	中小医療機関の経営戦略
	第5・6回	林 亜衣子（社会医療法人母恋天使病院 広報課 課長）
	テーマ	医療機関の経営戦略（動画講義）
	第7・8回	谷 祐児（旭川医科大学/旭川医科大学病院経営企画部 准教授/副部长）
テーマ	ケースによる分析フレームワークの実践	

科目名

医療財務会計論

ナンバリング：HUHMA04 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	病院経営に係る財務会計の特徴を整理し、財務会計の知識を利用した病院経営の考え方を学ぶ。また、財務諸表を利用した財務分析指標の特徴を理解し、ケースでの実践を行うことで、財務情報を病院の経営管理に役立てるために必要な能力を身につける。	
到達目標	<p>医療法人の適正な運営を図るために、行政による監督・指導以外にも、法人自らが自律的に確認することが必要である。財務諸表を使用した分析は、法人全体のPDCA管理の基礎として広く行われており、病院経営を行う上で基礎的な活動である。本講義では、財務諸表の構造や成り立ちを理解し、財務諸表から生まれる経営指標に基づいた分析の実践が出来るようになることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 財務会計の役割と概念、管理会計との違いについて説明できる。</li> <li>2. 病院における財務諸表の成り立ちを説明できる。</li> <li>3. 病院における各財務指標について説明できる。</li> <li>4. 財務諸表を使用した分析手法を列挙できる。</li> <li>5. 財務分析を基にした、経営戦略を提案できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、財務諸表分析、収益性分析、安全性分析、成長性分析	
授業計画	第1・2回	田瀬 祥夫（一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事）
	テーマ	財務会計の基礎（動画講義）
	第3・4回	田瀬 祥夫（一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事）
	テーマ	財務分析指標（動画講義）
	第5・6回	田瀬 祥夫（一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事）
	テーマ	投資案件の評価（動画講義）
	第7・8回	田瀬 祥夫（一般社団法人エリアクラフト北海道 代表理事）
テーマ	ケースによる財務分析の演習	

科目名

医療マーケティング論

ナンバリング：HUHMA05 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	医療を取り巻く環境が厳しさを増す中で、安定した経営を実現するには地域住民から選ばれる医療機関になる必要がある。地域や患者ニーズを把握し、医療機関の運営に活用するための手法としてのマーケティング理論を習得する。	
到達目標	<p>病院経営において、経営環境と顧客の問題を取り扱うマーケティング理論の知見を活かし、患者と地域と医療従事者が直面する課題にアプローチする活動の重要性が高まっている。本講義では、医療におけるマーケティングの理論と実践を学び、医療環境の把握や、患者・地域と病院との関わり方について、自らの医療機関の役割を考察するための視点を得ることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マーケティング分析における視点やフレームワークを列挙でき、病院経営分析に応用できる。</li> <li>2. 経営環境の分析にマーケティングを用い、経営戦略を立案できる。</li> <li>3. マーケティング分析により、患者や地域との関わりにおける自病院の役割を明確にできる。</li> <li>4. 効果的なマーケティング戦略について自ら立案できる。</li> <li>5. 広報・広告の違いを説明でき、状況に応じた使い分けを提案できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、市場志向、マーケティング戦略、広告・広報	
授業計画	第1・2回	川上 智子（早稲田大学大学院 経営管理研究科 教授）
	テーマ	マーケティング戦略（動画講義）
	第3・4回	猪口 純路（小樽商科大学大学院 商学研究科 教授）
	テーマ	医療における市場志向経営
	第5・6回	近藤 公彦（小樽商科大学大学院 商学研究科 副学長）
	テーマ	ケースによるマーケティングの理解
	第7・8回	北見 幸一（東京都市大学大学院環境情報学研究科 准教授）
テーマ	広報・広告戦略（動画講義）	

科目名

病院組織管理論

ナンバリング：HUHMA06 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	医療機関には様々な専門職が所属しており、安定した経営を実現するためには組織が有効に機能するためのマネジメントが必要となる。本講義では、リーダーシップとマネジメント、組織学習の概念と組織変革に関する基本を理解するとともに、教育体制や業績評価手法について習得する。	
到達目標	<p>経営戦略を実際の活動に落とし込むためには、適切な組織構造の設計や個人のリーダーシップ、モチベーション管理が重要である。本講義では、医療機関の専門職集団としての人的資源管理の特性について理解し、組織管理の視点からマネジメントを実践できる能力を得ることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 組織が成長していくために必要な要件を列挙できる。</li> <li>2. 組織としての教育に必要な要件を説明できる。</li> <li>3. 専門職におけるリーダーシップやモチベーションについて説明できる。</li> <li>4. 組織構造や組織分業による経営企画・業績評価管理への効果について説明できる。</li> <li>5. 医療安全における組織管理の重要性を説明できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、組織管理、リーダー論、組織学習、ケーススタディ	
授業計画	第1・2回	西村 友幸（小樽商科大学大学院 商学研究科 教授）
	テーマ	組織とは何か、組織構造
	第3・4回	松尾 睦（北海道大学大学院経済学研究科 教授）
	テーマ	教育と組織管理（動画講義）
	第5・6回	中尾 哲（JCHO 下関医療センター診療放射線部 診療放射線技師長）
	テーマ	ケースによる組織管理の理解
	第7・8回	平間 康宣（医療法人仁友会 仁友会本部本部長/北彩都病院 事務長）
	テーマ	民間病院での組織管理

科目名

医療管理会計論

ナンバリング：HUHMA07 分類：基礎科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	<p>管理会計とは、組織管理に不可欠な経済的情報を提供する理論と技術である。本講義では、病院の経営管理の問題と管理会計との関係を理解することを目的とし、経営管理者の意思決定や業績管理に有用な会計手法についての知識を習得する。</p>	
到達目標	<p>病院経営の戦略立案のためには、各診療行為や病院活動がどのような収益構造になっているか把握する必要がある。近年では、管理会計による診療部門毎の収益把握や価値企画が行われるようになっており、病院経営の意思決定を行う上で、管理会計の理解は不可欠である。本講義では、病院での管理会計の設計から実践ができるようになるために、病院の管理会計の概念と理論について習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 管理会計の概念と役割、財務会計との違いについて説明できる。</li> <li>2. 管理会計の分析手法について列挙できる。</li> <li>3. 病院経営分析への応用について説明できる。</li> <li>4. 各病院の目的にあった管理会計の体制を立案できる。</li> <li>5. 管理会計の分析に基づいた経営改善策について提案できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、管理会計、CVP分析、予算管理、原価計算、BSC	
授業計画	第1～3回	池戸 敦哉（有限責任監査法人トーマツアドバイザー事業本部公認会計士）
	テーマ	病院経営における管理会計の基礎理論
	第4～6回	池戸 敦哉（有限責任監査法人トーマツアドバイザー事業本部公認会計士）
	テーマ	管理会計の分析手法とその応用
	第7・8回	荒井 耕（一橋大学大学院経営管理研究科 教授）
	テーマ	管理会計総論 –政策的な視点から

科目名

産学官連携マネジメント論

ナンバリング：HUHMA08 分類：実践科目 授業形態：講義

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	産学官連携にとどまらず、医療機関を取り巻く外部組織との連携に係るマネジメントについて理解する。企業や自治体、大学と共同で新規事業やプロジェクトを運営していくためのマネジメントについて理解する。	
到達目標	<p>患者の健康保持・増進のためには、医療機関だけではなく地域の企業や自治体と連携を行う地域包括ケアなどの他業種との連携が不可欠である。本講義では、産学官連携についての病院経営戦略立案の視座を得るために、事例や他業種から見た病院経営を学び、産学官の相互理解を行う事を目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学が取り組んでいる産学官連携マネジメントの事例について説明できる。</li> <li>2. 自治体の健康関連事業取り組みについて説明できる。</li> <li>3. 薬局における経営や医療機関との連携について説明できる。</li> <li>4. 福祉・介護における経営や医療機関との連携について説明できる。</li> <li>5. 公的医療機関と地域医療連携について説明できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、産学官連携マネジメント、地域医療連携、薬局・薬剤師、介護・福祉、公的医療機関	
授業計画	第1・2回	周藤 俊治（奈良県立医科大学 地域医療学講座 准教授）
	テーマ	産学官連携とは何か、産学官連携の事例（動画講義）
	第3・4回	岡崎 光洋（東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学 特任研究員）
	テーマ	薬局・薬剤師の理解と医療との連携（動画講義）
	第5・6回	齋藤 厚（介護福祉サーベイジャパン株式会社 代表取締役）
	テーマ	介護・福祉の理解と医療との連携（動画講義）
	第7・8回	大津 崇輔（経済産業省北海道経済産業局 ヘルスケア産業係長）
	テーマ	医療機関とヘルスケア産業の連携

**科目名**
**病院経営情報分析論 A**

ナンバリング：HUHMA09 分類：実践科目 授業形態：講義

単位	1 単位 時間数 (15)	
授業の概要	質の高い医療の提供と合理的な経営を行うには、正確で迅速な情報の入手とその活用が必要となる。本講義では、データの活用や分析手法を習得し、根拠に基づいたマーケティングや戦略立案を実践するプロセスを習得する。	
到達目標	経営活動において、経営環境を俯瞰した戦略立案を行うためには、自施設の地域におけるポジショニングを定量的に把握する能力が不可欠である。本講義では、DPC を使用した分析手法の理解や、地域医療構想を踏まえた医療の需給バランスの把握など、データに基づき、企画・戦略立案を行う能力を得ることを目標とする。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. DPC データを活用したベンチマーク手法について実践できる。</li> <li>2. DPC 分析基盤を説明できる。</li> <li>3. DPC 分析に基づく経営戦略を立案することが出来る。</li> <li>4. DPC 分析に基づく病院経営改善案を提案できる。</li> <li>5. QI とその活用方法を説明できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、データ分析、医療情報、DPC データ、Quality indicator	
授業計画	第1～3回	小林 大介 (神戸大学大学院医学研究科 特命准教授)
	テーマ	DPC/レセプト分析 (動画講義)
	第4～6回	小林 大介 (神戸大学大学院医学研究科 特命准教授)
	テーマ	DPC/レセプト分析演習
	第7・8回	調整中
	テーマ	調整中

科目名

病院経営情報分析論 B

ナンバリング：HUHMA10 分類：実践科目 授業形態：講義

単位	1 単位 時間数 (15)	
授業の概要	リスクマネジメントとは、損失を生む原因を回避、あるいは受ける損失を最小限にとどめる管理の過程であり、医療機関のブランドや信頼の維持に寄与する。本講義では、リスクマネジメントの観点から、病院経営と法律、医療情報、ICT との関係を理解する。	
到達目標	<p>経営活動において、病院経営にかかわるリスクを把握し、そのリスクを最小限にとどめるようなマネジメントを行うことに加え、非常事態の発生によって組織が危機的状況に直面した場合にどのような対応を取るかを準備しておくことは重要である。本講義では、クライシス・コミュニケーション、医事法、医療情報の持つ性質、システム管理論を学習することで、病院経営に必要なリスク管理能力を向上していくための知見を得ることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. リスクマネジメントに必要な組織体制を説明できる。</li> <li>2. 危機発生時のコミュニケーション手法を説明できる。</li> <li>3. 病院経営と法の関係について説明できる。</li> <li>4. 医療情報管理の必要性について説明できる。</li> <li>5. 経営方針に沿った病院情報システムの構築を提案できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、リスクマネジメント、クライシス・コミュニケーション、医事法、医療 ICT	
授業計画	第1・2回	北見 幸一 (東京都市大学大学院環境情報学研究科 准教授)
	テーマ	医療機関のクライシス・コミュニケーション (動画講義)
	第3・4回	小寺 正史 (小寺・松田法律事務所 代表弁護士)
	テーマ	病院経営と法の関係
	第5・6回	谷 祐児 (旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部長)
	テーマ	医療情報・個人情報について (動画講義)
	第7・8回	三島 武政 (医療法人仁友会北彩都病院 事務部医療情報課 課長)
	テーマ	病院経営と ICT システム構築戦略

**科目名**
**病院経営ケーススタディ A**

ナンバリング：HUHMA11 分類：実践科目 授業形態：演習

単位	1単位 時間数（15）	
授業の概要	本講義では、病院経営に関するケースを基にしたグループワークを中心に、現状分析と戦略代替案の立案について財務・マーケティング・組織の視点から総合的に考察する。	
到達目標	病院経営を実践するには、財務分析・マーケティング分析・組織管理など経営管理のプロセスを一体的に実践するトレーニングが必要である。本講義では、実際の病院経営に関するケーススタディを基にしたグループワークを中心に、現状分析と戦略代替案の立案を、財務・マーケティング・組織の視点から総合的に実践する。  1. 実際の病院経営ケーススタディから経営課題を列挙できる 2. 財務分析・マーケティング分析・組織分析の課題発見プロセスを説明できる。 3. 経営課題を解決するための新規経営戦略を説明できる。 4. 経営現場での意思決定の重要性について説明できる。 5. 経営現場での経営計画の重要性について説明できる。	
キーワード	病院経営、意思決定、経営計画、ケーススタディ	
授業計画	第1・2回	谷 祐児（旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部 准教授/副部长）
	テーマ	病院経営ケーススタディ①
	第3・4回	成清 哲也（広島国際大学 医療経営学部 教授）
	テーマ	病院経営ケーススタディ②
	第5・6回	鈴木哲平（北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツビジネス専攻 講師）
	テーマ	病院経営ケーススタディ③
	第7・8回	藤原健祐（小樽商科大学大学院 商学研究科 准教授）
		病院経営ケーススタディ④

科目名

病院経営ケーススタディ B

ナンバリング：HUHMA12 分類：実践科目 授業形態：演習

単位	1単位 時間数(15)	
授業の概要	本講義では、病院経営をシミュレーションする医療版ビジネスゲーム(医療経営シミュレーション)を基にしたグループワークを中心に、現状分析と戦略代替案の立案について財務・マーケティング・組織の観点から総合的に考察する。	
到達目標	<p>病院経営を実践するには、財務分析・マーケティング分析・組織管理など経営管理のプロセスを一体的に実践するトレーニングが必要である。</p> <p>本講義では、急性期医療機関経営をモデルとした医療版ビジネスゲーム“医療経営MX”を使用する講義プログラム“医療経営シミュレーション”に取り組むことで、病院経営のための意思決定、課題発見、経営戦略立案までのプロセスを体感し、理解することを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実際の病院経営ケーススタディから経営課題を列挙できる</li> <li>2. 財務分析・マーケティング分析・組織分析の課題発見プロセスを説明できる。</li> <li>3. 経営課題を解決するための新規経営戦略を説明できる。</li> <li>4. 経営現場での意思決定の重要性について説明できる。</li> <li>5. 経営現場での経営計画の重要性について説明できる。</li> </ol>	
キーワード	病院経営、意思決定、経営計画、ケーススタディ、経営シミュレーション	
授業計画	第1～3回	坂野 大樹(北海道大学大学院保健科学研究所 非常勤講師)、他
	テーマ	医療経営シミュレーション(2日間での集中講義)

